

太陽興産株式会社 環境行動計画

平成 21 年 4 月 30 日

取組方針

太陽興産株式会社は、土木一式工事業を中心とした事業活動を行っている会社です。また、当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指してまいります。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 省エネルギーと二酸化炭素排出量の削減
- ② 廃棄物の排出量の削減
- ③ 水使用量の削減
- ④ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成 21 年 4 月 30 日

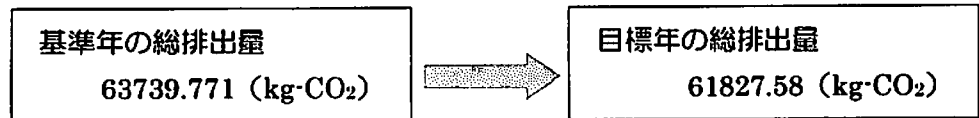
太陽興産株式会社

代表取締役社長 高 成年

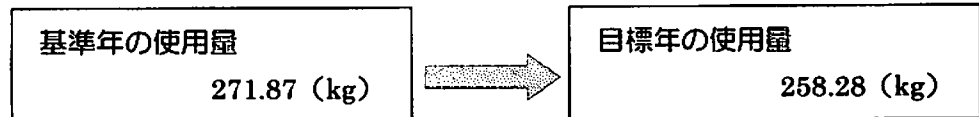
3 環境負荷の低減目標

22 年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。（数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも 20 年です。）

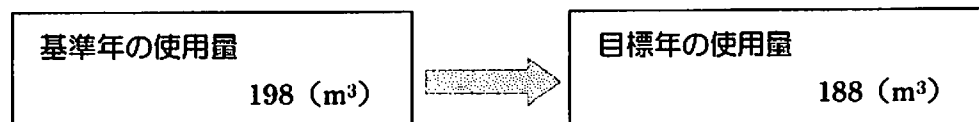
【目標 1】 二酸化炭素の総排出量を 3%削減する



【目標 2】 廃棄物の排出量を 5%削減する



【目標 3】 水使用量を 5%削減する



【目標 4】 全社員に計画及び情報の呼びかけを徹底する

4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組 1】 二酸化炭素排出量の削減

- ・ アイドリングを少なくし、二酸化炭素排出低減に心がける。
- ・ 定期的に自動車の点検を行い、効率を良くして無駄を省く。
- ・ ディーゼル車からガソリン車へと徐々に買い替えをしていく。
- ・ なるべく相乗りするよう心がける。
- ・ 急発進・急ブレーキなどに気をつけ、エコドライブを心がける。
- ・ 作業効率の改善により残業時間を少なくする

【取組 2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

- ・ シュレッダーの使用は機密書類に限定する
- ・ ファイル、フォルダーなどは繰り返し使用する
- ・ 両面印刷、両面コピーを徹底する。
- ・ 使用済み用紙の裏面をメモ用紙として利用する。
- ・ 書類、資料の電子データ化を進める。

【取組 3】 電気使用量の削減

- ・ こまめに電気を消すなど節電に努める。
- ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する。
- ・ 事務室の空調温度を適正（冷房時 28 度、暖房時 20 度）に設定する

【取組4】 水使用量の削減

- ・ 配管からの漏水を定期的に点検する
- ・ 手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する
- ・ 水を出しっぱなしで使用しないようにする。

【取組5】 その他の取組

- ・ 毎月定期点検を行い、5Sを徹底する。
- ・ ポスターなどの掲示。
- ・ 情報の共有化に努める。

5 環境行動計画の実施体制

社長を委員長とする環境活動委員会を設け、四半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。